

先輩医師からのメッセージ



弘前大学の内科・Subspeciality 重点コースについて

須藤 信哉 消化器内科, 血液内科, 膠原病内科(高度救命救急センター) 医員

2016年3月 弘前大学卒

内科専門研修プログラム 2018年度開始



私は初期研修を地元の弘前市立病院で終えた後、後期研修に弘前大学の消化器・肝臓内科、血液内科、膠原病内科重点コースを選択しました。専門研修1年目は青森県立中央病院消化器内科に勤務し、消化器のcommon disease やがんの化学療法、内視鏡治療を学びました。2年目となる現在は弘前大学高度救命救急センターをローテート中です。通常の消化器内科では経験する機会が少ない人工呼吸器・心肺補助・持続血液透析の管理、外傷等様々な症例を経験、手技を学んでいます。

当科では、基本的なローテーションとして消化器・免疫グループ、肝胆膵グループ、血液グループと回り、幅広い内科研修が可能です。私は将来、消化器・内視鏡分野をSubspecialityにしたいと考えていますが、臨床医である以上、専門性の高い知識・技術だけでなく、様々な一般症例をみる力・救急対応・集中治療管理の能力は必ず必要になります。当科ではそれらを身に付けられます。また、指導医の層も厚く、診断・治療に苦慮した際は必ず手が差し伸べられ、そこから吸収し自分を磨くこともできます。内科をやりたい、消化器に興味がある方は、是非声をかけて下さい。強い内科医になれることを約束します。



GIカンファレンスの風景